

令和 7 年度第 1 回笠置町行政改革推進委員会 会議結果

日 時：令和 7 年 10 月 28 日（火） 午後 1 時 30 分から午後 3 時 38 分

場 所：笠置町役場 2 階 議員控え室

出席者：《委員側》大西 篤司委員、東 達廣委員、小林 慶昭委員、山中 賢委員、
野長瀬 裕二委員、高野 拓矢委員、滝口 昌宏委員、西舘 万理委員
《行政側》山本町長、前田参事、森本総務財政課長、草水税住民課長、岩崎保健福祉課長、
田中参事兼希望のまち推進課長事務取扱、西村希望のまち推進課長補佐

配布資料：次第

令和 7 年度第 1 回笠置町行政改革推進委員会 出席者名簿

笠置町まち・ひと・しごと創生戦略 掲載目標値達成状況（令和 6 年度末）

令和 6 年度マルチメディアによる情報発信回数に係る内訳

ふるさと納税登録返礼品リスト（令和 6 年度新規登録）

令和 6 年度ホームページアクセス数

災害時における笠置町との協定締結一覧

次期笠置町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）

笠置町行政改革推進委員会設置条例

1. 開会

2. あいさつ

山本町長のあいさつ

3. 会長の選任（本委員会設置条例第 4 条第 1 項）

大西委員を会長に選任

4. 職務代理者の選任（本委員会設置条例第 4 条第 3 項）

東委員を職務代理者に選任

5. 笠置町まち・ひと・しごと創生戦略の検証等（令和 6 年度末）

本戦略の検証における主たる委員意見は以下のとおりです。

①新しい人のつながりと流れをつくり、まちを活性化する

④基本目標（移動数（転入－転出）、観光入込客数、観光消費額）

- ・転出者及び転入者の分析が必要ではないか。
- ・観光シーズンにおける、近隣自治体で出沒している熊目撃情報を受けて、当町で熊出沒を想定した対策及び対応を協議する必要があるのではないか。（観光施設の閉鎖等による、観光入込客数及び観光消費額の減に繋がるのではないか。）
- ・マルチメディアの情報発信について、ただ情報発信するだけでなく、どういう人に向け

て発信すべきかを考えて行うべきではないか。

- ・笠置山には自販機がなく微増ではあるが消費額が増えるため、設置を考えることはできないか。
- ・笠置町内の商店は水曜日が定休日のところが多く、観光客が物を買う場所がないため、まちづくり会社が水曜日だけでも開けることはできないか。
- ・笠置ゴルフ場が、PGM 関西エリアで高評価を得ているので、笠置ゴルフに力を入れることはできないか。
- ・転入者がどういう理由で転入されているかを分析し、転入者を増やすアプローチをしてはどうか。
- ・とても良くまとまった資料であるので、この数値を見ながら、どの分野を増やしていくのか、また、一人当たりの単価も増やしていくための具体的な案を出して施策を考えるべきではないか。
- ・わかさぎ公園を安全に利用するための維持管理をすべき。

⑧交流の拡大と産業振興

- ・インバウンドの観光客が増加傾向にあり、外国語表記の看板の設置及び無料 Wi-Fi スポットの整備はすべき。
- ・キャンプ場において、インバウンドの方が長期滞在される際の、充電施設の設置が必要ではないか。
- ・企業誘致について、どのような企業に来てもらい、どのような町にしていきたいのかを示して頂きたい。
- ・サテライトオフィスの駐車場が狭く台数も数台しか駐車できない為、別の駐車場を検討してはどうか。
- ・サテライトオフィスの実績が伸び悩んでいる中、今後の活用として、新たな用途に方向性を変えてはどうか。
- ・情報発信において、情報発信回数も目標としては必要ではあるが、SNS だけではなく、まだ情報発信ツールとして影響力のあるマスメディアの活用も考えてはどうか。
- ・インターネットを使ったメディアにおいて、分析を行いながらターゲット層を見てもらいたいページにどう誘導できるか、そのデータを把握する必要があるのではないか。

⑨移住・定住の促進

- ・興味のある SNS からその自治体のホームページを見る機会が多く、空き家バンク等の閲覧にも繋がるので、SNS を発信する人を一人でも多くなるような仕掛けづくりは必要ではないか。

②安心して暮らせるまちをつくり、結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する

①基本目標（出生数、婚姻数）

- ・目標値が高すぎるので、現実的な数値にした方が良いのではないか。

- ・笠置の環境が前向きに子育てに携わってくれる状況で、里子や養子を受け入れるのに適しており、子どもを受け入れる施策として取り入れてはどうか。

⑧くらしを守る機能の維持・強化

- ・地域の住民の利用促進もさることながら、観光客にも拓かれた公共交通も検討してはどうか。
- ・笠置山に上がる公共交通がないため、加茂以東の関西本線の利用者数にも繋がることから、笠置山のみならず町内の観光スポットにも行けるような公共交通を、今後、検討していただきたい。

◎出生率の上昇

(意見なし)

6. 次期笠置町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）の協議

- ・少子高齢化において、高齢者も活躍できる場があると考えられる為、等しく高齢の方に対する考えも取り入れていただきたい。
- ・病児保育に関する取組みも検討されたい。
- ・小学校の給食の関係で、物価高騰により給食の質が下がってくる状況が考えられる為、給食補助金を上げる等、給食の質を落とさない施策を検討されたい。
- ・わかさぎ公園について、安全、安心に使用できる管理をされたい。
- ・放課後児童クラブについて、夏の時期、つむぎてらすは誰もが涼める場として提供している中、放課後児童クラブに入っている子と児童クラブに入っていない子の調和も考え、小学校の空き教室を利用することはできないか。
- ・「子育てに優しいまちづくり」について、支援策等色んな事業がある中、事業を取りまとめたものがあれば、必要とされている方や転入の際に提示し情報提供することができ、また、移住のイベント等でも活用できることから、事業がまとまったパンフレット等を作成することはできないか。

7. 閉会